

**東日本大震災現地NPO応援基金（第2期）**  
— 被災者の生活再建を支援する現地NPOの組織基盤強化 —

# 第10回 選考結果のご報告

2015年9月

認定特定非営利活動法人 日本NPOセンター  
特定非営利活動法人 市民社会創造ファンド



東日本大震災現地NPO応援基金（第2期一般助成）

－ 被災者の生活再建を支援する現地NPOの組織基盤強化 －

第10回助成 助成対象一覧

	組織基盤強化テーマ	団体名／代表者名	所在地	助成額
1	被災女性の雇用創出と高齢者支援を目指した 現地NPOの基盤強化 ～運営の中核を担う人材の育成を通じた事務局 強化への取り組み～	一般社団法人 ワタママスマイル 代表理事 菅野 芳春	宮城県 石巻市	300 万円
2	新規事業の立ち上げ(総合的な障がい者施設 の建設)と今後の持続的な運営に向けた組織 体制の強化	特定非営利活動法人 いわき自立生活センター 理事長 長谷川 秀雄	福島県 いわき市	250 万円
助成件数：2件 助成総額：550万円				

\*第10回助成は、第7回助成および第8回助成の助成対象団体を対象とした継続助成のみ実施し、2015年6月16日～6月30日までの応募について8月に選考し助成が決定したもの。

\*助成期間は2015年10月1日から2016年9月30日までの1年間。

\*ワタママスマイル、いわき自立生活センターは第2期第8回助成の助成対象団体。

## 第10回助成 選考総評

「被災者の生活再建を支援する現地NPOの組織基盤強化のために」

選考委員長 島田 茂

### 【第10回助成の選考経過】

東日本大震災から4年半が経過し、現在も約20万人が避難し、いまだに14万人を超える方々が仮設住宅での生活を余儀なくされている。福島県の避難者は、県外に避難している4万5千人を含む約6万世帯が県内外で暮らしている。その6割以上の3万7千世帯は、帰還困難区域、居住制限区域、避難指示解除準備区域であり、帰りたくても帰れないのである。仮設住宅では、漸く機能し始めた自治やコミュニティも復興住宅などへの移転が始まり、櫛の歯が抜けたように、一人また一人と転居し始めている。仮設住宅に留まらざるを得ない方々は、孤立感を深めている。このような状況の中で、被災者に寄り添い現地で活動を継続しているNPOに敬意を表しつつ、現地NPO応援基金〔一般助成〕第2期第10回助成の審査を行った。

第10回助成（2015年10月～2016年9月迄の1年間）は、「被災者の生活再建を支援する現地NPOの組織基盤強化」をテーマに、現地NPOが組織としての基盤を強化することによって、被災者の生活再建を持続的できめ細やかな支援を行い、長期的に大きな役割を果たせることを期待し、これまでの助成先団体への継続助成にしぼり、1件あたり300万円以内（助成総額は900万円）で募集を行った。今回の助成は、第7回助成（2014年4月助成）及び第8回助成（2014年10月助成）において助成を受けて活動を実施終了、または実施を継続している団体を対象とした。6月30日に応募を締め切り、助成2年目が2団体、3年目が1団体、計3団体の応募があった。

選考に関しては、事前に各選考委員が申請書を読み書類審査を行い、7月29日に選考委員会を行った。応募件数は少なかったが、継続助成となるため、各選考委員はこれまでの助成の完了報告書や中間報告書にも目を通し、今回の申請内容を審査した。選考の結果は、助成2年目の2団体を採択し、助成総額550万円を決定した。

### 【選考を振り返って】

選考は、中間または完了報告書を通して、組織基盤強化のための目的や計画の進捗と成果を踏まえ、今回の申請内容が組織基盤強化の目的にかなっているか、前回から発展しているか、そのために計画は妥当性があるか、そして、長期的に、さらに波及効果をもたらす活動を期待できるかななどをポイントに協議した。自立性のある持続可能な組織とするために、3年目の助成に関しては、厳しい評価をせざるを得ず、特に、過去2回の助成の成果と、今回の申請企画におけるこれまでの成果からの発展性が求められた。

助成を決定した2団体に関しては、『ワタママスタイル』は1年目の組織基盤強化の取り組みは着実に進んでおり、今回の申請内容も計画的に発展しているという点で評価された。『いわき自立生活センター』は、介護福祉事業を中心とするNPO法人による規模の比較的大きい建設事業となり、資金獲得および建設後の持続的な運営のための基盤強化は不可欠であるという判断で助成を決定した。

現地NPO応援基金〔一般助成〕第2期は、「被災者の生活再建を支援する現地NPOの組織基盤強化」をテーマに10回にわたり助成を行った。第9回助成からは、支援団体が地域に根ざし復興の担い手として持続的に活動できるように継続助成のみの応援とした。今回で第2期は終了し、現在第3期助成の企画内容を検討している。私自身は、第2期第3回から8回にわたり選考委員長をさせていただいた。基盤強化というテーマでの助成は、プロジェクト助成との区別が難しく、何をすることが基盤強化となるのかという点で時に意見が分かれた。また、助成をすることによって、組織運営に依存性が高くなり、自立した運営を阻む場合もあるという意見もあった。被災者に寄り添い続けておられるNPOのために、選考委員長としては公正で本当に支えとなる判断ができたか不安もあるが、選考委員の方々の多彩な経験による英知と懸命なご判断、そして、事務局スタッフの方々のご努力に心から感謝したい。

\* \* \*

#### 第10回助成 選考委員会

委員長	島田 茂	公益財団法人日本YMCA同盟	総主事
委員	磯辺 康子	神戸新聞社編集局社会部デスク	編集委員
委員	栗田 暢之	特定非営利活動法人レスキューストックヤード	代表理事
委員	黒田 かをり	一般財団法人CSOネットワーク	理事・事務局長
委員	田尻 佳史	認定特定非営利活動法人日本NPOセンター	常務理事
委員	谷本 有美子	公益社団法人神奈川県地方自治研究センター	研究員
委員	堀江 良彰	認定特定非営利活動法人難民を助ける会	常任理事・事務局長

## 第10回助成概要と選考理由

テーマ： 被災女性の雇用創出と高齢者支援を目指した現地NPOの基盤強化  
～運営の中核を担う人材の育成を通じた事務局強化への取り組み～

団体名： 一般社団法人ワタママスマイル

主な活動地域： 宮城県石巻市

### 【選考理由】

ワタママスタイルは、石巻市渡波地区で開業した「ワタママ食堂」を拠点として、近隣の仮設住宅等への配食事業や高齢者を対象とする食のサポート事業を展開している団体である。弁当配達時には安否確認や体調確認なども行い、高齢者の見守り支援の役割も担っている。

団体の設立当初は、被災した女性たちで立ち上げたボランティア団体として行ってきた活動を、2014年4月に一般社団法人として組織の法人化を図り、本助成を受けて財務会計の専任スタッフを確保し、配食事業スタッフの専門スキルの向上に取り組むなどの組織基盤強化を図ってきた。

助成2年目は、配食事業の管理や広報などを担う組織の中核人材の育成を通じた事務局の強化に取り組む。今回の助成を通じ、情報発信力の強化や寄付・会費等の増額による財政基盤の安定化が図られ、中長期的なビジョンづくりにも期待したい。

テーマ： 新規事業の立ち上げ（総合的な障がい者施設の建設）と今後の持続的な運営に向けた組織体制の強化

団体名： 特定非営利活動法人いわき自立生活センター

主な活動地域： 福島県いわき市

### 【選考理由】

いわき自立生活センターは、障がい者が地域で自立して市民生活を送ることができるノーマライゼーション社会の実現を目指して1996年に設立された団体である。

現在、行政の補助金や銀行の融資、寄付金を活用して、総合的な障がい者施設の建設計画が進行中である。その建設、運営のためには、財政面をはじめとする組織基盤の強化が必要であり、助成1年目は、団体ウェブサイトの新設やブログの随時発信など広報活動の強化を通じた寄付集めに取り組んだ。

助成2年目は、継続して寄付集めや広報機能の強化に取り組むとともに、今年度中に着工、完成を予定している施設建設に向けてや、完成後の事業展開、持続的な運営を見据えて、中核を担う法人本部の強化を図っていく。大規模な福祉施設を建設し、長期的に運営していくという非常に大きな責任を伴う事業であり、今回の助成を通じて運営体制の強化がなされることを期待したい。

## 第2期第1回から第10回までの助成対象一覧

### <岩手県>

	組織基盤強化テーマ	団体名／代表者名	所在地	助成額
第1回	岩手県陸前高田市気仙町上長部地区〔復耕元年〕おさべまごころの郷づくり等における支援活動基盤強化	特定非営利活動法人 遠野まごころネット 理事長 多田 一彦	岩手県 遠野市	500 万円
第1回	被災者情報支援の強化および組織基盤強化	特定非営利活動法人 夢ネット大船渡 理事長 岩城 恭治	岩手県 大船渡市	500 万円
第1回	岩手県内の新しい公共の担い手育成と発信、県内外のネットワークづくり基盤強化	特定非営利活動法人 いわて連携復興センター 代表理事 鹿野 順一	岩手県 北上市	416 万円
第2回	若者の被災地支援活動および人材を養成するためのNPO基盤強化	特定非営利活動法人 いわて GINGA-NET 代表 八重樫 綾子	岩手県 盛岡市	300 万円
第2回	釜石ママハウス(母子心身ケア施設)の継続的な運営をめざした組織基盤強化	特定非営利活動法人 母と子の虹の架け橋 代表 若菜 多摩英	岩手県 花巻市	430 万円
第3回	被災者が主役の地域復興の実行に向けた中間支援NPOとしての基盤強化	特定非営利活動法人 @リアスNPOサポートセンター 代表理事 鹿野 順一	岩手県 釜石市	436 万円
第4回	大槌・釜石での内職プロジェクトを通じた被災者の雇用創出と居場所づくりの実現を目指した復興支援NPOの基盤強化	特定非営利活動法人 サンガ岩手 理事長 吉田 律子	岩手県 盛岡市	250 万円
第5回	復活の森・再生キャラバン ～団体の自立・自活を目指した人材育成と収益事業の強化	特定非営利活動法人 吉里吉里国 理事長 芳賀 正彦	岩手県 大槌町	300 万円
第5回 【継続】	被災者支援継続に向けたネットワークと協働のまちづくり基盤構築のためのNPO中間支援組織の人材と財政基盤の強化	特定非営利活動法人 夢ネット大船渡 理事長 岩城 恭治	岩手県 大船渡市	200 万円
第6回	施設利用者が生きがい・やりがいを持ち自立して生活出来ることを目指した現地NPOの組織基盤強化	特定非営利活動法人 カトレア会 理事長 山口 和子	岩手県 住田町	266 万円
第6回	陸前高田市における発達障がい児本人支援体制整備と地域理解まちづくり普及事業に取り組む現地NPOの基盤強化	特定非営利活動法人 いわて発達障害サポートセン ターええ町づくり隊 代表理事 熊本 葉一	岩手県 一関市	250 万円
第6回 【継続】	大槌・釜石での長期的な生活支援と継続した居場所づくりに取り組む復興支援NPOの基盤強化	特定非営利活動法人 サンガ岩手 理事長 吉田 律子	岩手県 盛岡市	200 万円
第7回	事務局機能の強化および組織運営力の向上による復興支援活動の効率化	特定非営利活動法人 バクト 常務理事 水野 朝紀	岩手県 陸前高田市	210 万円
第7回	陸前高田市における地元女性団体との協働による女性支援センターの運営強化	特定非営利活動法人 まあむたかた 代表理事 荻原 直子	岩手県 陸前高田市	210 万円
第8回 【継続】	被災地における住民交流会活動実施のための主力スタッフの人材育成と認定NPO法人の取得に向けた事務局体制の強化	特定非営利活動法人 サンガ岩手 理事長 吉田 律子	岩手県 盛岡市	200 万円

第9回 【継続】	陸前高田で継続、発展した活動を展開する現地NPOを目指して ～事務局機能の強化および組織運営能力の向上による復興支援活動の効率化～	特定非営利活動法人 パクト 代表理事 水野 朝紀	岩手県 陸前高田市	180 万円
-------------	--	--------------------------------	--------------	-----------

<宮城県>

	組織基盤強化テーマ	団体名／代表者名	所在地	助成額
第1回	東日本大震災 被災高齢者支援ニーズ調査及び生活再建支援のための基盤強化	特定非営利活動法人 みやぎ宅老連絡会 代表理事 伊藤 壽美子	宮城県 仙台市	270 万円
第1回	浦戸地域支え合い事業基盤強化	特定非営利活動法人 浦戸福祉会 代表理事 中井 豊	宮城県 塩釜市	435 万円
第2回	南三陸コミュニティ復興支援事業 ～地元住民がつながりあえる場の支援力強化ならびに現地組織の自立をめざした組織基盤強化～	特定非営利活動法人 故郷まちづくりナイン・タウン 理事長 小野寺 敏	宮城県 登米市	308 万円
第2回	石巻いきがい仕事づくり事業 ～自立的な事業モデルの確立に向けた組織基盤強化～	ぐるぐる応援団 代表 鹿島 美織	宮城県 石巻市	445 万円
第2回	震災で大切な人を亡くした人々への心のケア活動を通じた生活再建支援のための組織基盤強化	仙台グリーンケア研究会 理事長 滑川 明男	宮城県 仙台市	400 万円
第3回	気仙沼における被災者主体の復興支援が担える地元住民主体のNPOを目指した組織基盤強化	一般社団法人 ボランティアステーション in 気仙沼 代表理事 菊田 忠衛	宮城県 気仙沼市	350 万円
第3回	住民主体の復興住宅提案づくりにおける新たな共助型コミュニティの構築と継承を目指したNPOの基盤強化	あすと長町仮設住宅共助型 コミュニティ構築を考える会 会長 飯塚 正広	宮城県 仙台市	300 万円
第4回	被災した農家の新(進)展開支援に取り組み、地元住民の主体的な運営を目指した現地NPOの基盤強化	特定非営利活動法人 がんばっと!!玉浦 理事長 武田 英之	宮城県 岩沼市	250 万円
第5回	亙理いちごっこコミュニティビジネス創出のための体制強化	特定非営利活動法人 亙理いちごっこ 代表理事 馬場 照子	宮城県 亙理町	250 万円
第5回	石巻において震災支援を継続し、支援者を増加させるための組織基盤強化	一般社団法人 みらいサポート石巻 代表理事 大丸 英則	宮城県 石巻市	240 万円
第5回 【継続】	南三陸コミュニティの経済復興に取り組む地元組織の継続支援と登米コミュニティの再生を目指したNPOのスタッフ・会員・ボランティア・自己資金力の強化	特定非営利活動法人 故郷まちづくりナイン・タウン 理事長 小野寺 敏	宮城県 登米市	200 万円
第6回 【継続】	復興公営住宅における共助型コミュニティ構築と継承を目指したNPOの基盤強化	あすと長町仮設住宅共助型 コミュニティ構築を考える会 代表 飯塚 正広	宮城県 仙台市	200 万円
第7回	「被災地」から「誰もがあきらめずにお出かけできる街」へ～地域で守る移動困難者の送迎支援組織の基盤育成	特定非営利活動法人 移動支援 Rera 代表 村島 弘子	宮城県 石巻市	218 万円

第7回 【継続】	石巻の地域づくりに継続的に取り組む組織として信頼性の向上を見据えた基盤強化	一般社団法人 みらいサポート石巻 代表理事 大丸 英則	宮城県 石巻市	130 万円
第7回 【継続】	亙理いちごっこコミュニティビジネス継続のための体制強化	特定非営利活動法人 亙理いちごっこ 代表理事 馬場 照子	宮城県 亙理町	130 万円
第8回	被災女性の雇用創出と高齢者支援を目指した現地NPOの基盤強化	一般社団法人 ワタママスマイル 代表理事 菅野 芳春	宮城県 石巻市	250 万円
第8回 【継続】	復興公営住宅における共助型コミュニティ構築と継承を目指した組織基盤強化	あすと長町仮設住宅共助型 コミュニティ構築を考える会 代表 飯塚 正広	宮城県 仙台市	200 万円
第9回 【継続】	地域を支え、地域に支えられる持続型NPOとなるための基盤強化作戦 ～事務局強化とより多くの共感者、参画者を巻き込むための積極的な広報への取り組み～	特定非営利活動法人 移動支援 Rera 代表 村島 弘子	宮城県 石巻市	287 万円
第9回 【継続】	地域内外からの信頼の向上と持続可能な組織を目指して ～公益法人の認定取得およびファンドレイジング強化～	一般社団法人 みらいサポート石巻 代表理事 大丸 英則	宮城県 石巻市	234 万円
第10回 【継続】	被災女性の雇用創出と高齢者支援を目指した現地NPOの基盤強化 ～運営の中核を担う人材の育成を通じた事務局強化への取り組み～	一般社団法人 ワタママスマイル 代表理事 菅野 芳春	宮城県 石巻市	300 万円

## <福島県>

	組織基盤強化テーマ	団体名／代表者名	所在地	助成額
第1回	有機農業による「ふくしま」の食と農の再生プロジェクト基盤強化	特定非営利活動法人 福島県有機農業ネットワーク 理事長 菅野 正寿	福島県 二本松市	430 万円
第2回	みんなの <sup>えがお</sup> 笑顔プロジェクト ～福島の子どもの笑顔を守る父母の現地ネットワーク構築～	小国からの笑顔 代表 大波 尚美	福島県 伊達市	358 万円
第2回	支援情報ワンストップサービス化推進のための組織基盤強化	特定非営利活動法人 市民公益活動パートナーズ 代表理事 古山 郁	福島県 福島市	394 万円
第2回	新生ふるさと浪江づくりプロジェクト ～創造的協働復興まちづくりを推進していくための組織基盤強化～	特定非営利活動法人 まちづくりNPO新町なみえ 理事長 原田 雄一	福島県 二本松市	495 万円
第3回	障害児の被災者家族のための継続的なサポート運営を目指したNPOの基盤強化	特定非営利活動法人 ふよう士2100 理事長 里見 喜生	福島県 いわき市	412 万円
第3回	南相馬市リアル情報発信サイトの構築に向けた中間支援NPOとしての基盤強化	特定非営利活動法人 フロンティア南相馬 代表理事 草野 良太	福島県 南相馬市	400 万円
第4回	原発事故避難者(みなし仮設住宅居住者)の相互支援ネットワーク構築を目指した現地NPOの基盤強化	特定非営利活動法人 陽だまりハウス 理事長 大槻 トモ子	福島県 福島市	300 万円

第4回	被災者のエンパワメントと支援団体ネットワークの拠点「イコール・カフェ」づくりを目指した現地NPOの基盤強化	特定非営利活動法人 市民メディア・イコール 理事長 遠藤 恵	福島県 郡山市	250 万円
第4回	いわき地区NPOの継続的な人的コミュニティ構築と戦略的事務局力の強化を目指した中間支援NPOとしての基盤強化	特定非営利活動法人 いわきNPOセンター 理事長 照井 義勝	福島県 いわき市	300 万円
第5回	福島原発避難者の長期支援と団体の自立を目指した人材基盤強化計画	一般社団法人 情報センターFais 代表理事 菅野 芳信	福島県 田村市	180 万円
第5回 【継続】	なみえ希望のまちづくりプロジェクト ～分散する町外のコミュニティをネットワーク化して一つの浪江町としてのアイデンティティを構築するためのスタッフ・会員・NPOの強化	特定非営利活動法人 まちづくりNPO新町なみえ 理事長 神長倉 豊隆	福島県 二本松市	100 万円
第6回	福島県内NPOによる継続的な被災者支援を実現するための情報収集・発信機能の強化に向けた中間支援組織としての基盤強化	一般社団法人 ふくしま連携復興センター 代表理事 丹波 史紀	福島県 福島市	200 万円
第7回	福島の母子が避難先の山形から安心して帰還できるように～事務局機能の強化と情報受発信体制の構築	山形避難者母の会 代表 中村 美紀	福島県 郡山市	240 万円
第7回 【継続】	東日本大震災後の安心できる地域見守りネットワーク構築のための現地NPOの基盤強化	特定非営利活動法人 陽だまりハウス 理事長 大槻 トモ子	福島県 福島市	150 万円
第8回	「寄付が集まり、人が集うNPOへ」大改造計画	特定非営利活動法人 いわき自立生活センター 理事長 長谷川 秀夫	福島県 いわき市	250 万円
第10回 【継続】	新規事業の立ち上げ(総合的な障がい者施設の建設)と今後の持続的な運営に向けた組織体制の強化	特定非営利活動法人 いわき自立生活センター 理事長 長谷川 秀夫	福島県 いわき市	250 万円

助成件数:52件(新規37件、継続15件) /  
助成総額:1億4,954万円(新規1億1,993万円、継続2,961万円)

## 第2期第1回から第9回までの応募状況と助成状況

### 第2期第1回（新規助成のみ）

	岩手県	宮城県	福島県	その他	計
応募件数	7件	18件	4件	2件	31件
助成件数	3件	2件	1件	0件	6件

### 第2期第2回（新規助成のみ）

	岩手県	宮城県	福島県	その他	計
応募件数	7件	38件	16件	12件	73件
助成件数	2件	3件	3件	0件	8件

### 第2期第3回（新規助成のみ）

	岩手県	宮城県	福島県	その他	計
応募件数	13件	23件	12件	12件	60件
助成件数	1件	2件	2件	0件	5件

### 第2期第4回（新規助成のみ）

	岩手県	宮城県	福島県	その他	計
応募件数	6件	11件	7件	5件	29件
助成件数	1件	1件	3件	0件	5件

### 第2期第5回（新規助成、継続助成）

	岩手県	宮城県	福島県	その他	計
応募件数	18件	35件	11件	9件	73件
（新規）	(15件)	(33件)	(10件)	(9件)	(67件)
（継続）	(3件)	(2件)	(1件)	(0件)	(6件)
助成件数	2件	3件	2件	0件	7件
（新規）	(1件)	(2件)	(1件)	(0件)	(4件)
（継続）	(1件)	(1件)	(1件)	(0件)	(3件)

### 第2期第6回（新規助成、継続助成）

	岩手県	宮城県	福島県	その他	計
応募件数	6件	12件	9件	2件	29件
（新規）	(5件)	(10件)	(6件)	(2件)	(23件)
（継続）	(1件)	(2件)	(3件)	(0件)	(6件)
助成件数	3件	1件	1件	0件	5件
（新規）	(2件)	(0件)	(1件)	(0件)	(3件)
（継続）	(1件)	(1件)	(0件)	(0件)	(2件)

第2期第7回（新規助成、継続助成）

	岩手県	宮城県	福島県	その他	計
応募件数	12件	27件	18件	7件	64件
（新規）	(11件)	(24件)	(15件)	(7件)	(57件)
（継続）	(1件)	(3件)	(3件)	(0件)	(7件)
助成件数	2件	3件	2件	0件	7件
（新規）	(2件)	(1件)	(1件)	(0件)	(4件)
（継続）	(0件)	(2件)	(1件)	(0件)	(3件)

第2期第8回（新規助成、継続助成）

	岩手県	宮城県	福島県	その他	計
応募件数	4件	11件	7件	2件	24件
（新規）	(1件)	(10件)	(6件)	(2件)	(19件)
（継続）	(3件)	(1件)	(1件)	(0件)	(5件)
助成件数	1件	2件	1件	0件	4件
（新規）	(0件)	(1件)	(1件)	(0件)	(2件)
（継続）	(1件)	(1件)	(0件)	(0件)	(2件)

第2期第9回（継続助成のみ）

	岩手県	宮城県	福島県	その他	計
応募件数	3件	3件	1件	0件	7件
助成件数	1件	2件	0件	0件	3件

第2期第10回（継続助成のみ）

	岩手県	宮城県	福島県	その他	計
応募件数	0件	2件	1件	0件	3件
助成件数	0件	1件	1件	0件	2件

第2期第1回～第10回までの合計

	岩手県	宮城県	福島県	その他	計
応募件数	76件	180件	86件	51件	393件
（新規）	(65件)	(167件)	(76件)	(51件)	(359件)
（継続）	(11件)	(13件)	(10件)	(0件)	(34件)
助成件数	16件	20件	16件	0件	52件
（新規）	(12件)	(12件)	(13件)	(0件)	(37件)
（継続）	(4件)	(8件)	(3件)	(0件)	(15件)